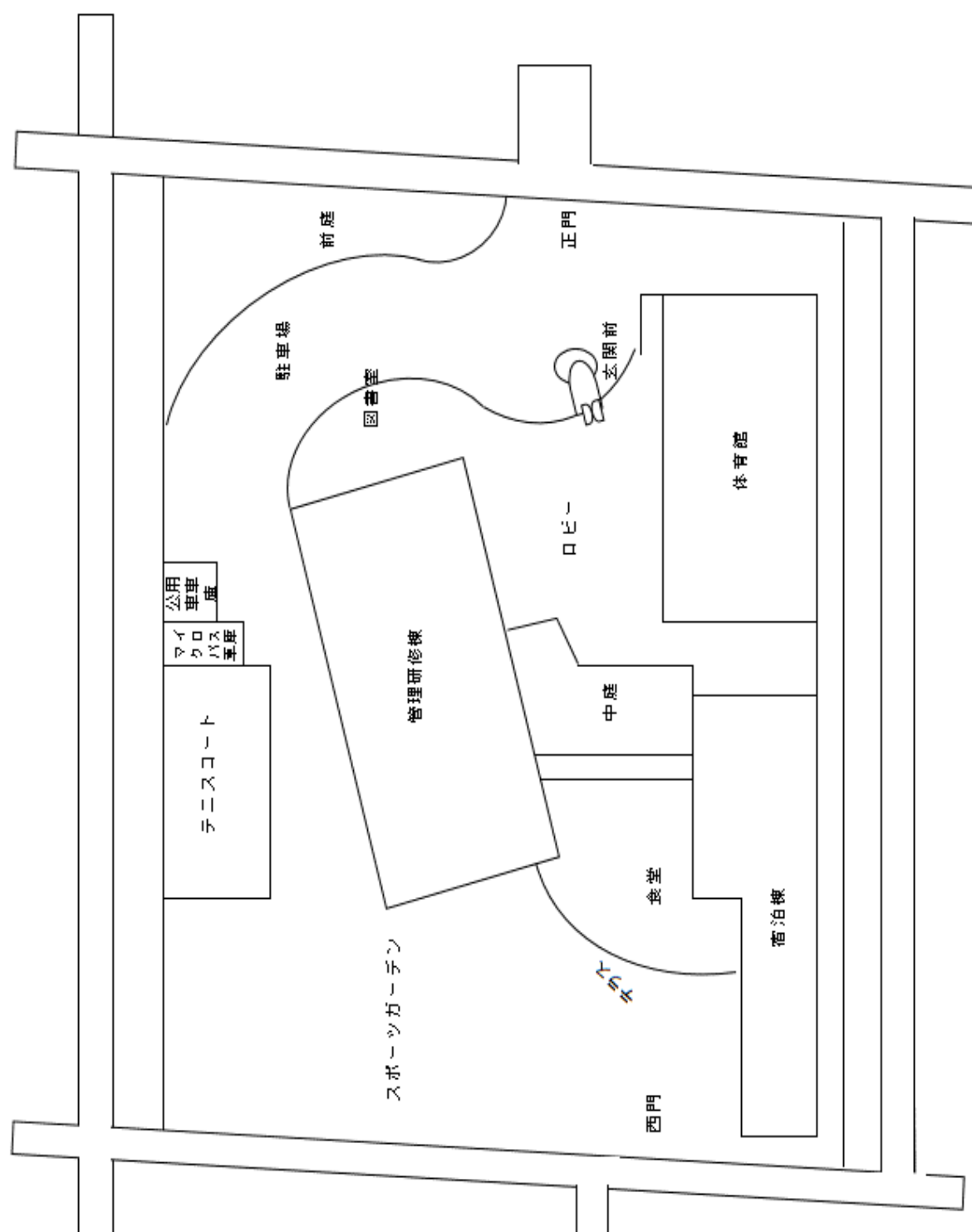


施設見取り図

- ・ 施設配置図
- ・ 床材
- ・ 管理研修棟 一階
- ・ 宿泊棟 及び 体育館 一階
- ・ 管理研修棟 二階 ・ 三階
- ・ 管理研修棟 地階
- ・ 宿泊棟 二階 ～ 六階

# 九州センター施設配置図



## ● 床材



Pタイル、ビニールシート



カーペット



木製床材



マーブル



人工石（テラゾ）



研磨してないマーブル



タイル



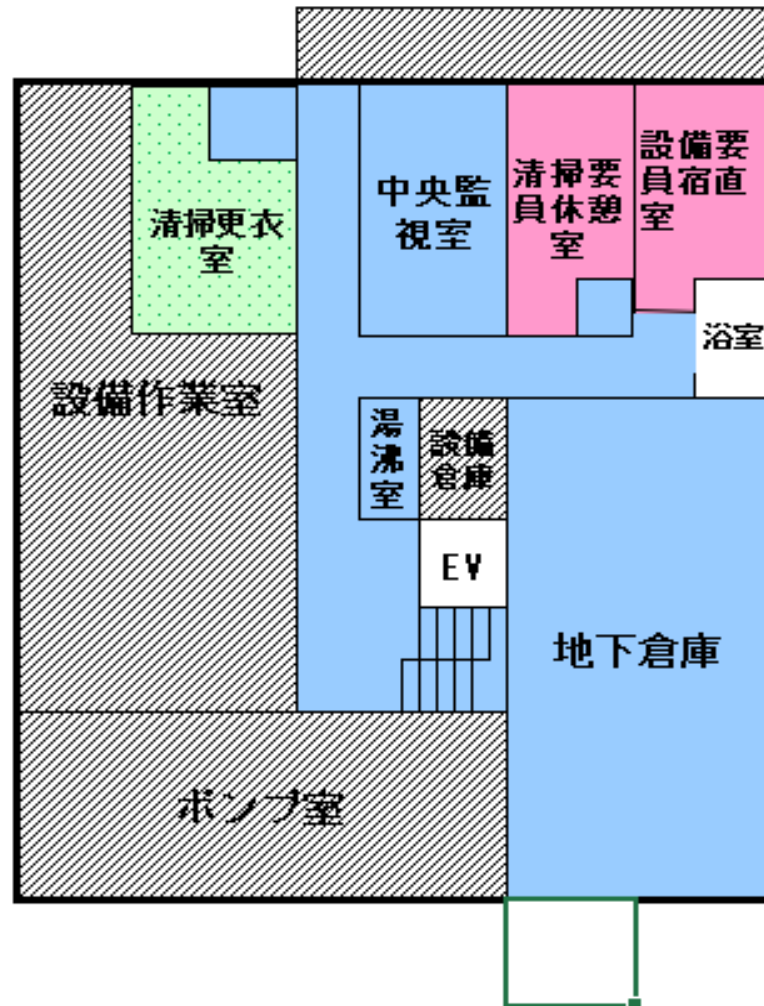
コンクリート



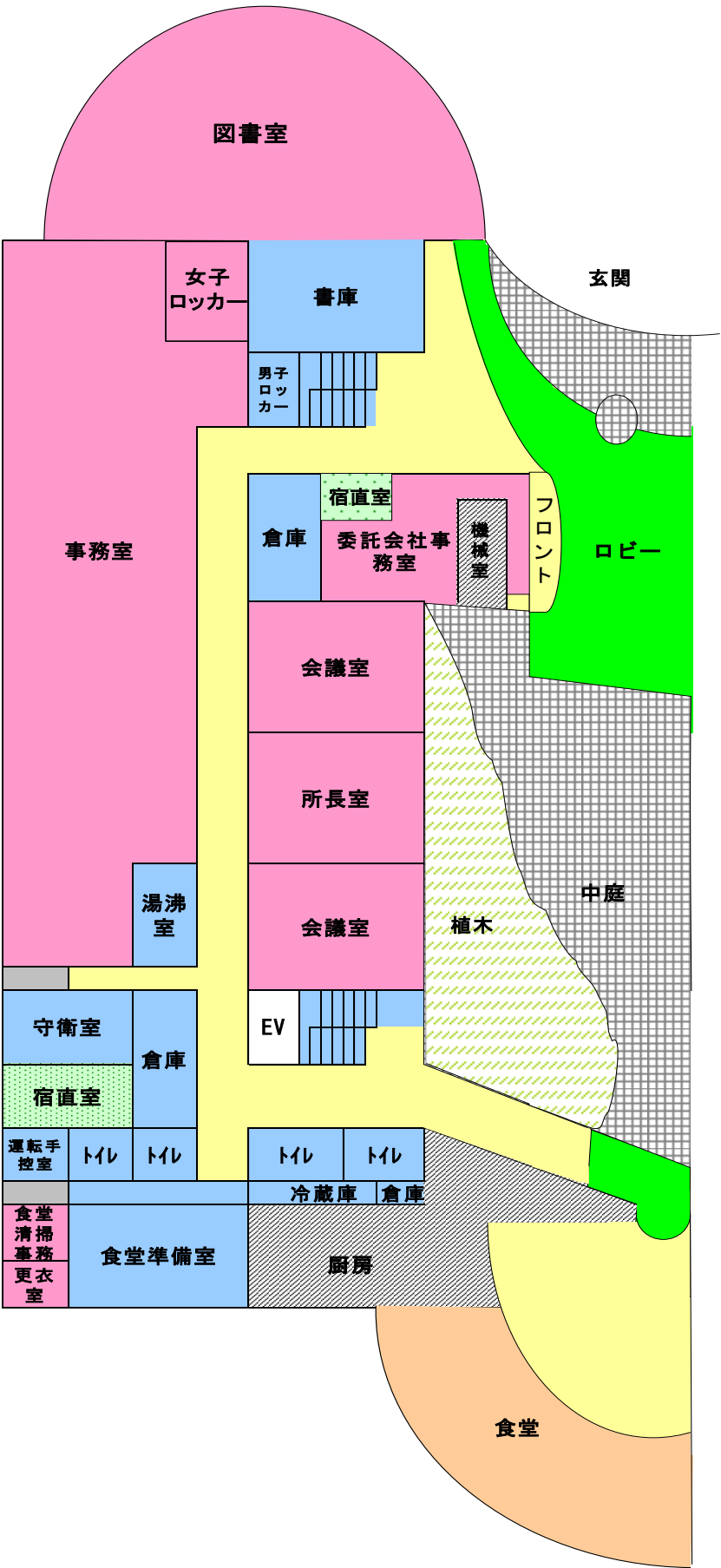
畳

# 管 理 研 修 棟

地階平面図

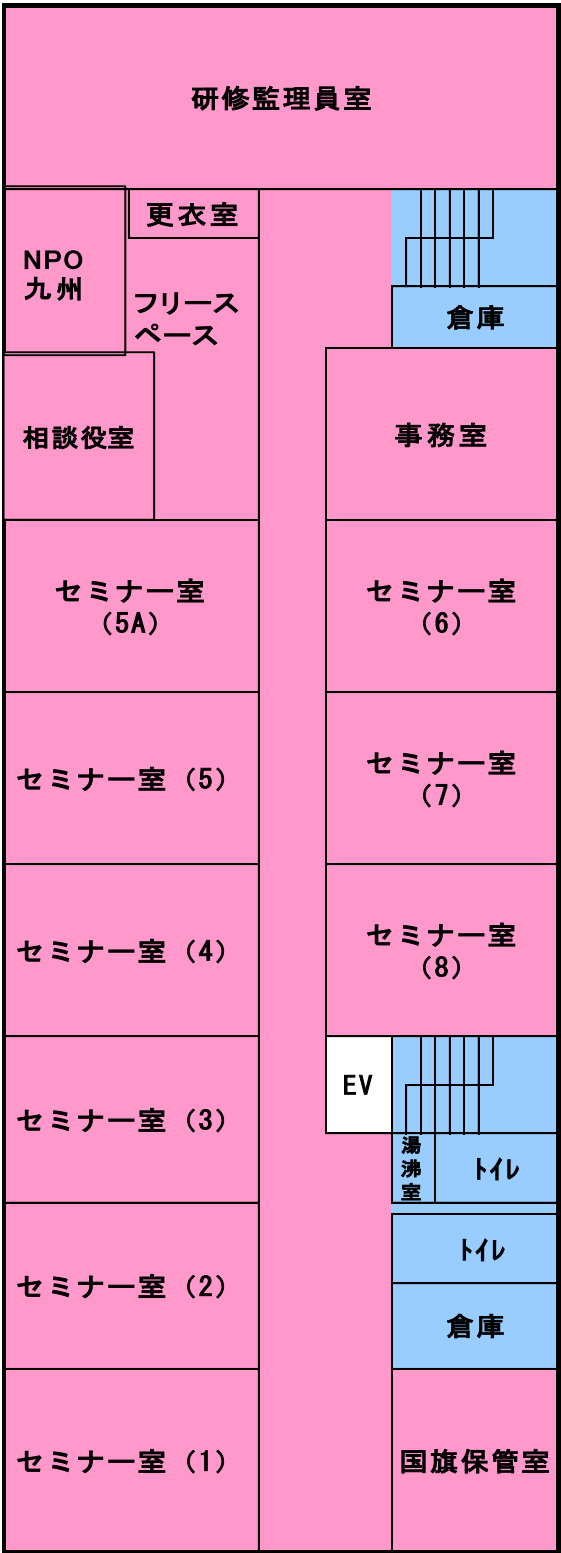


一階平面図

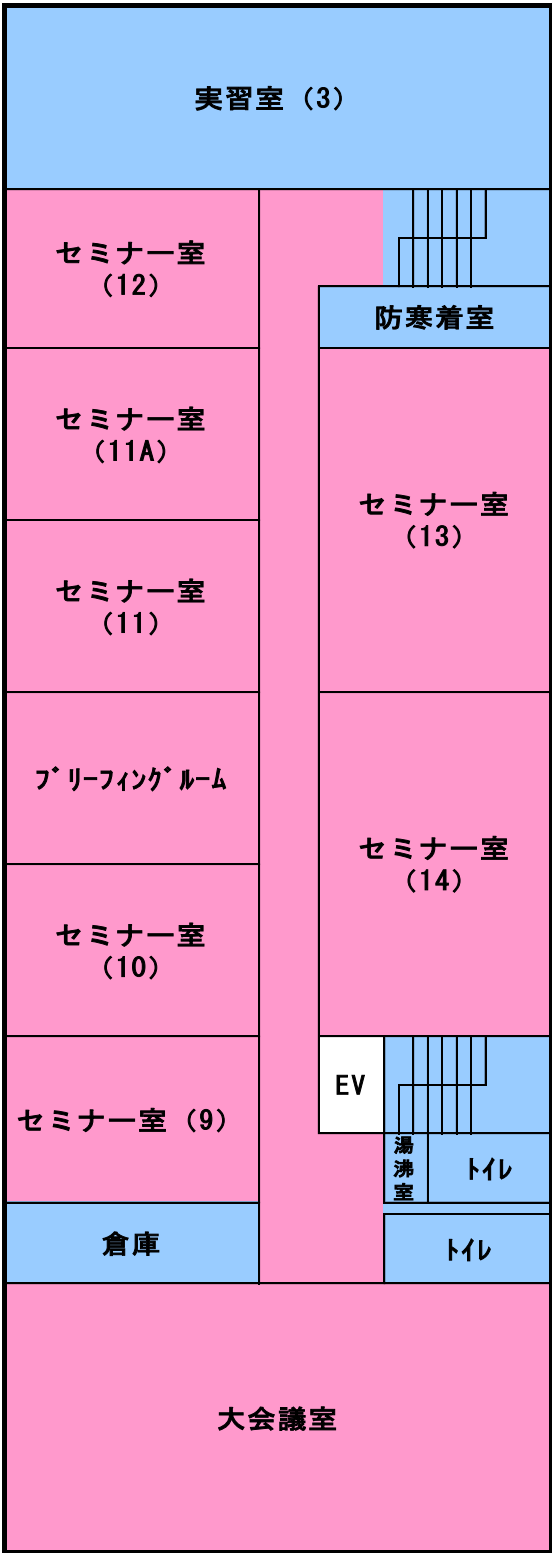


二階、三階平面図

二階平面図

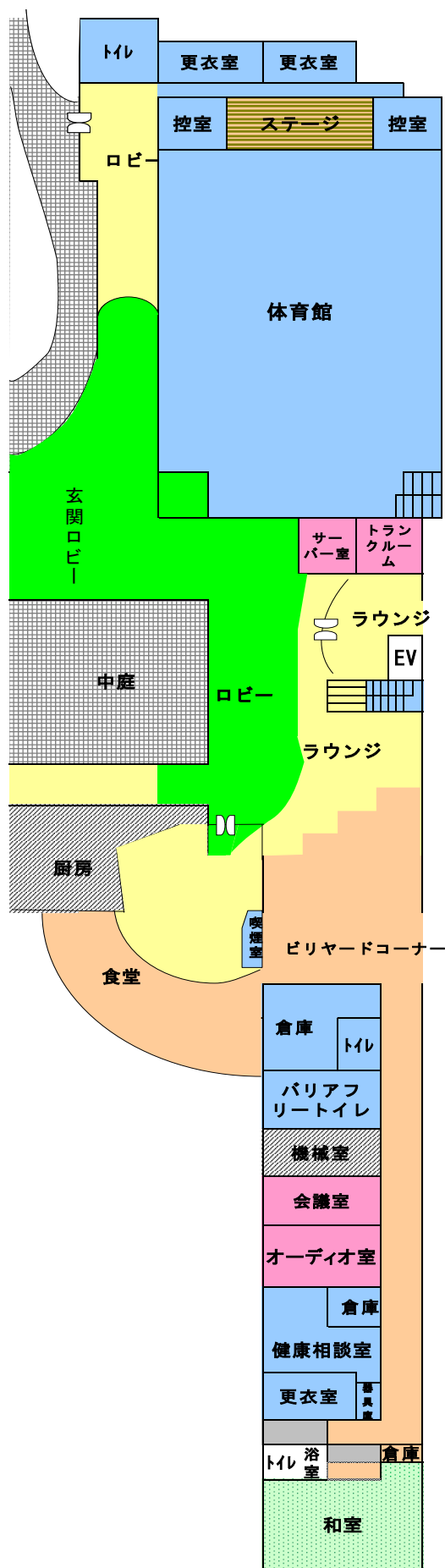


三階平面図

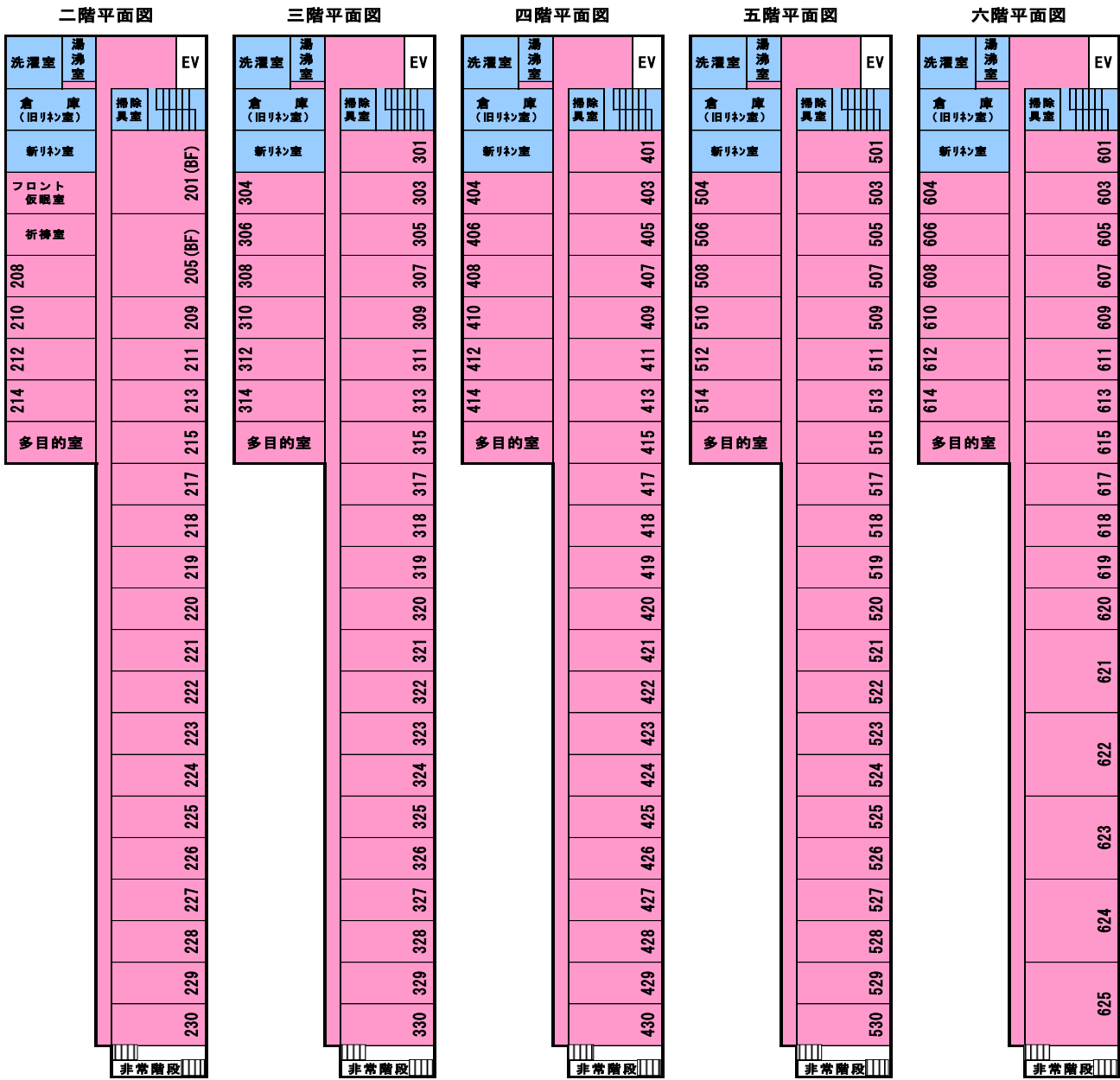


# 宿泊棟及び体育館

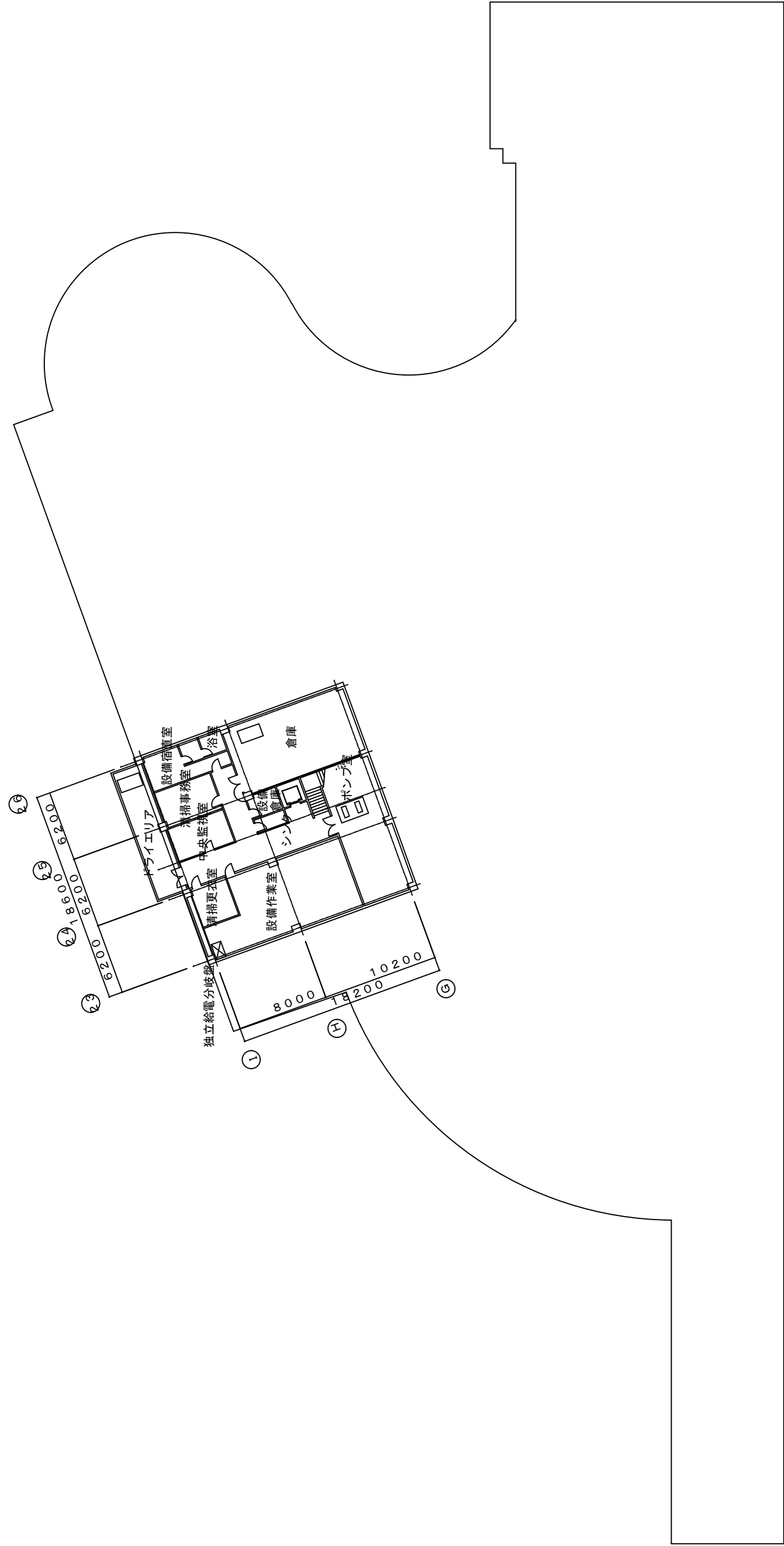
一階平面図



二階～六階平面図

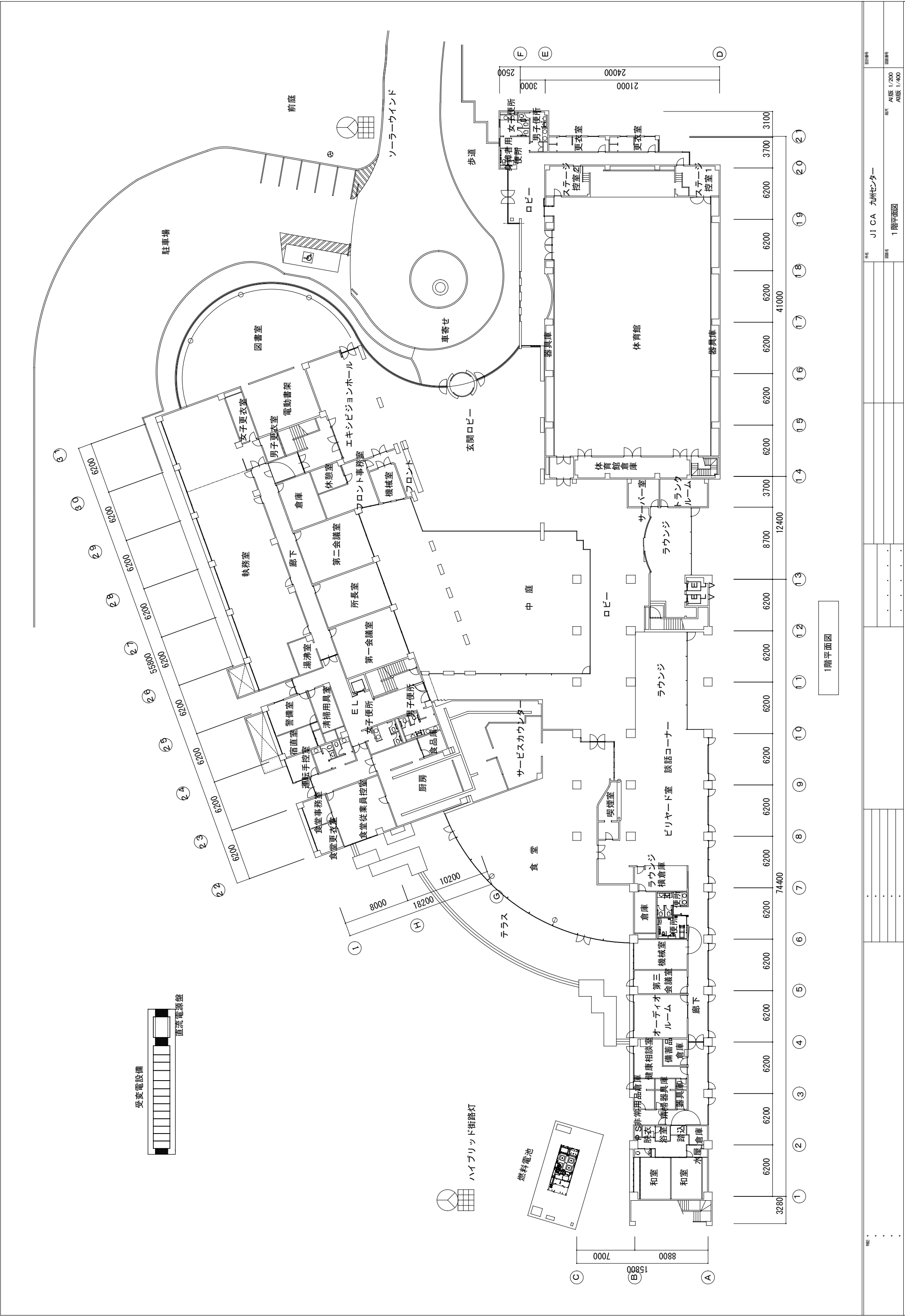


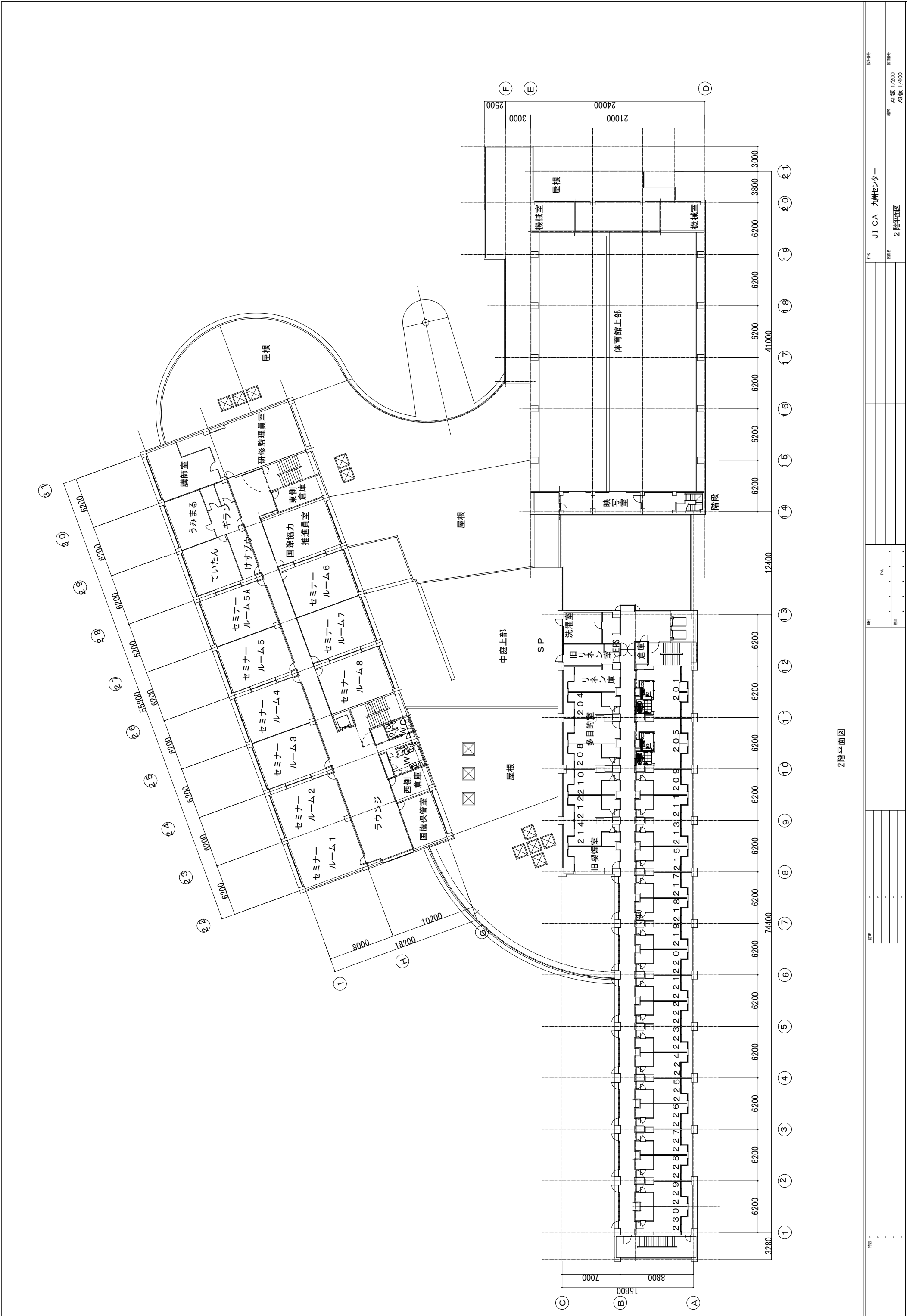




地下1階平面図

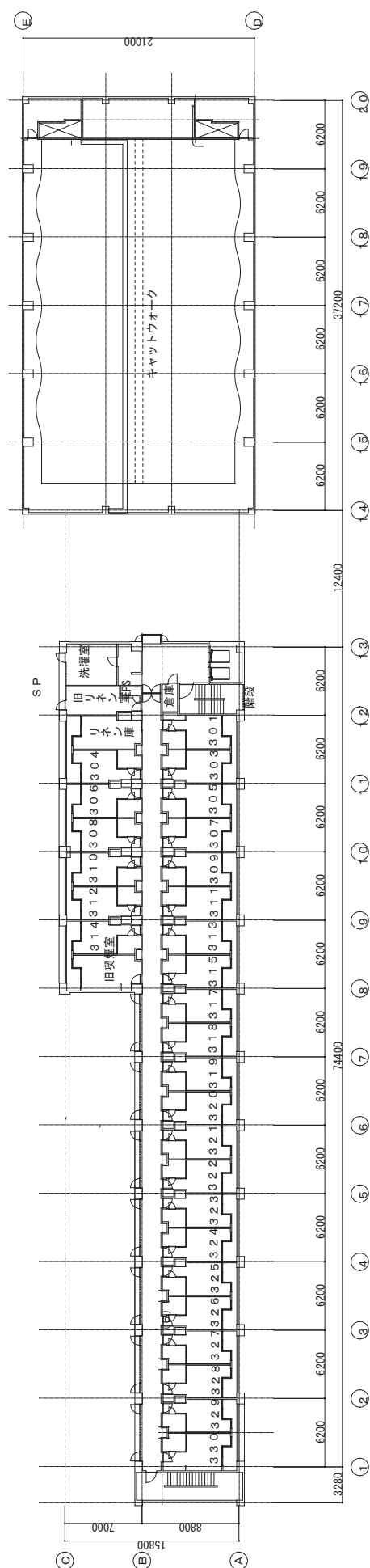
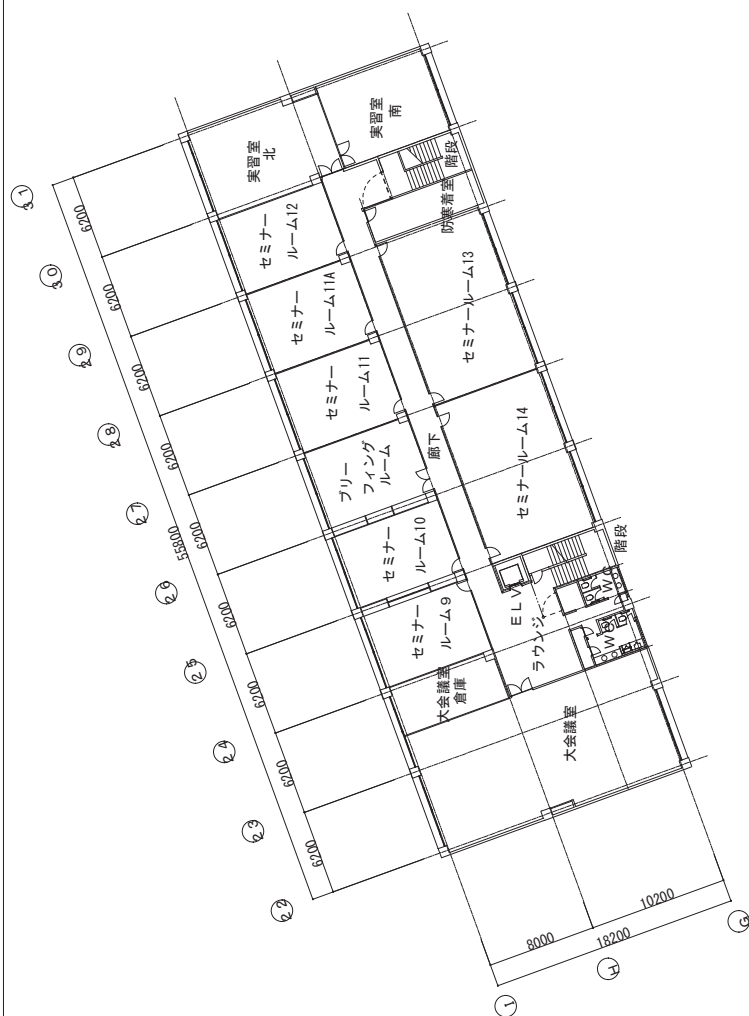
1階 2階 3階 4階 5階	1階	目付 PA 粗線	名称 JICA 九州センター 図面名 地下1階平面図	図面番号 A1版 1/200 A3版 1/400	図面番号





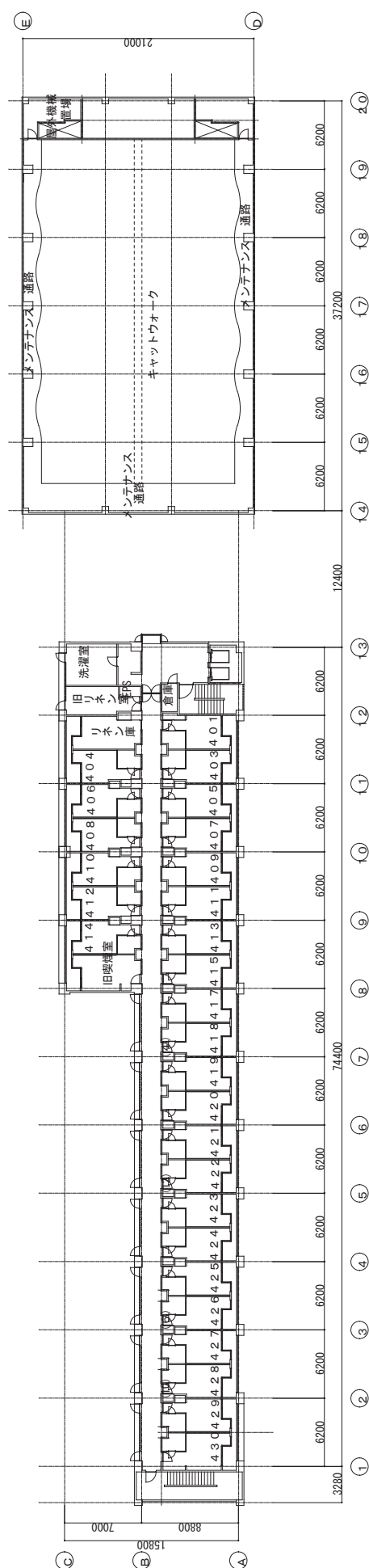
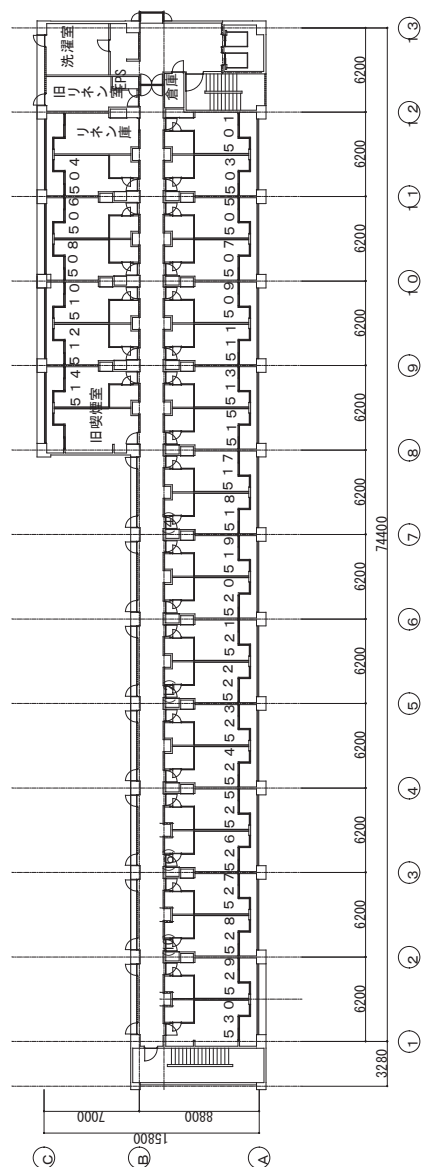
2階平面図

図名	JICA 九州センター										図面番号
	2階平面図										図面番号
	A1版 1/200 A3版 1/400										図面番号

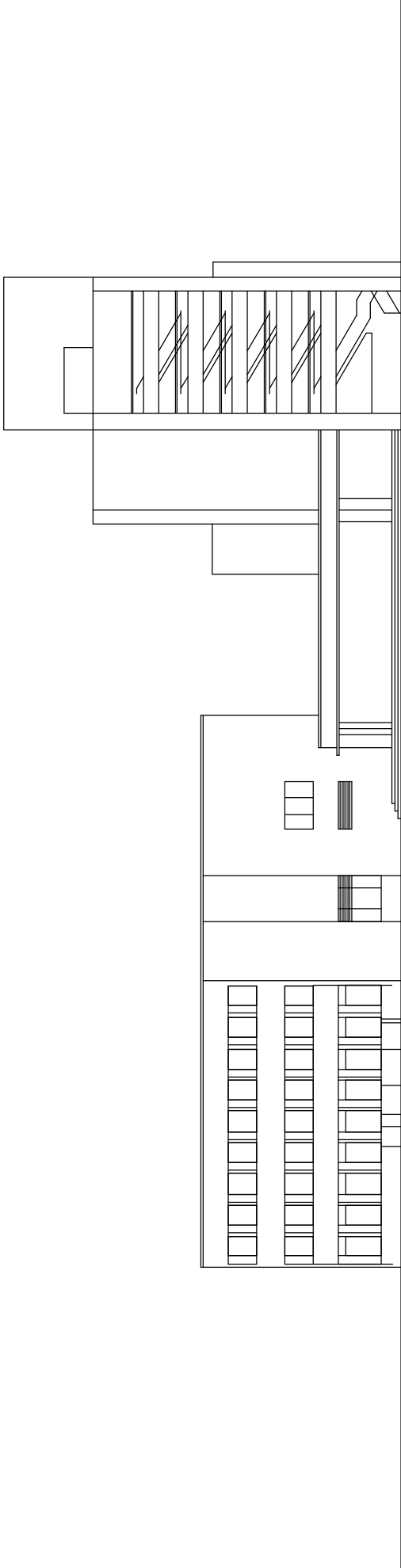


3階平面図

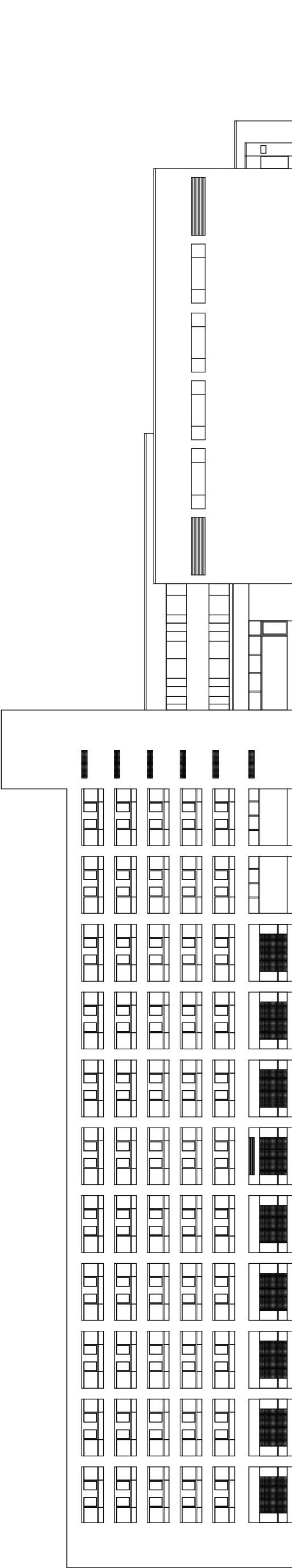
特記	訂正	日付		社名	図番番号
				JICA 九州センター	
			PA		
			相違	図面名	図面番号
				3 附平面図	総戸数 1/200 A3版 1/400



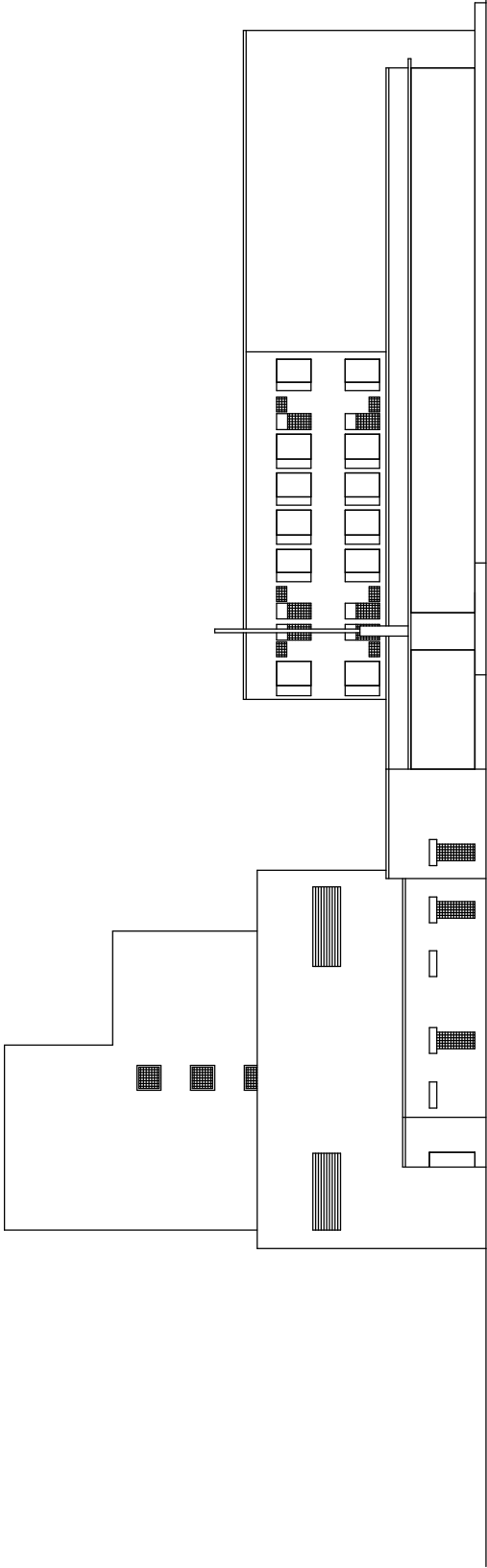




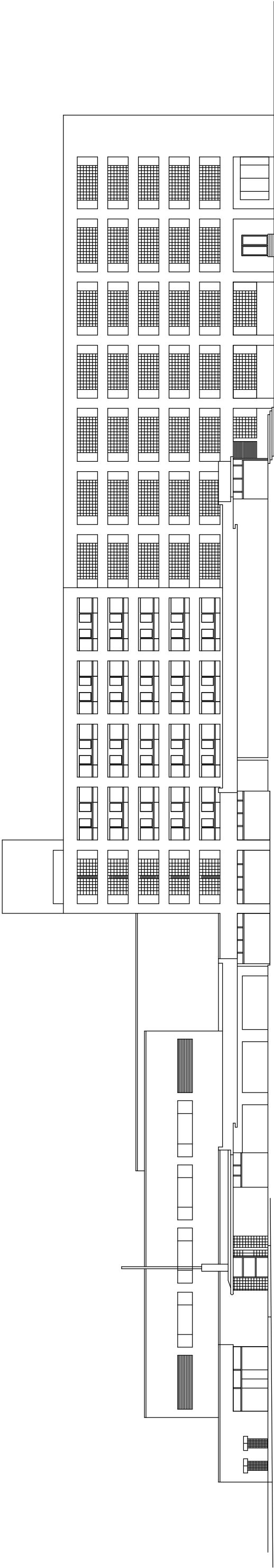
西 立 面 図



南 立 面 図

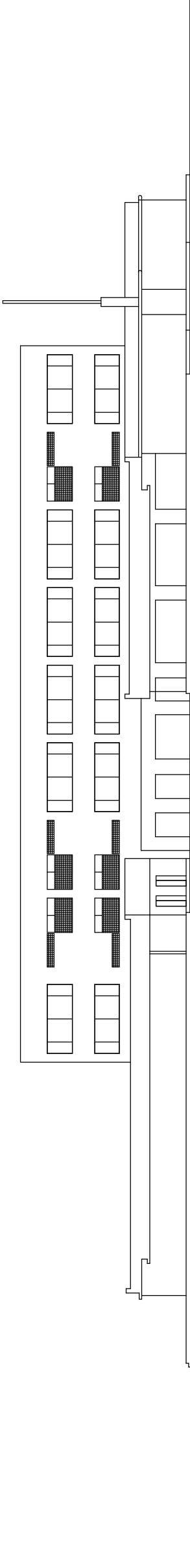


東立面図

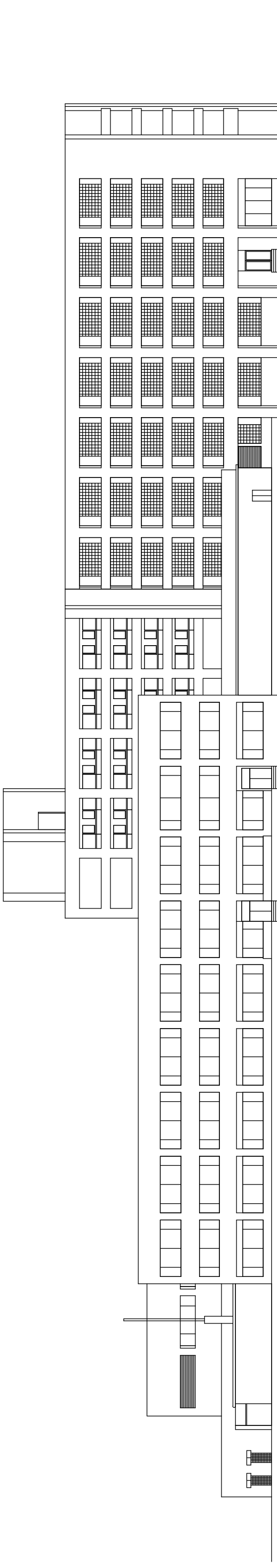


北立（断）面図





南立（断）面図



北立面図

## JICA九州建物・設備概要

## 1. 建物の概要

- (1) 建築物名称 独立行政法人国際協力機構 九州センター  
 (2) 都市計画区域 指定なし  
 (3) 用途地域 第2種住居  
 (4) 防火指定 なし  
 (5) その他の規制 法第22条地域内  
 (6) 用途 研修所（従用途 寄宿舍、事務所）（特殊建築物：非該当）  
 (7) 敷地面積 13,000.125m<sup>2</sup>  
 (8) 建築面積 建蔽率(35.15%)

管理研修棟	1035.276 m <sup>2</sup>
宿泊棟	1029.551 m <sup>2</sup>
図書室	207.633 m <sup>2</sup>
バス車庫	113.698 m <sup>2</sup>
体育館	968.386 m <sup>2</sup>
フロントロビー	613.564 m <sup>2</sup>
その他	510.708 m <sup>2</sup>
合計	4,478.816 m <sup>2</sup>

## (9) 延べ床面積

管理研修棟	3488.174 m <sup>2</sup>
宿泊棟	4843.617 m <sup>2</sup>
図書室	207.633 m <sup>2</sup>
体育館	1038.497 m <sup>2</sup>
食堂	450.657 m <sup>2</sup>
フロントロビー	504.622 m <sup>2</sup>
その他	218.582 m <sup>2</sup>
合計 LBS-6/200Rm	10,751.782 m <sup>2</sup>

## (10) 建物規模

管理研修棟	地上3階, 地下1階
宿泊棟	地上6階, 搭屋
図書室	地上1階
食堂	地上1階
体育館	地上2階

- (11) 宿泊室数 シングル124室, ツイン5室, バリアフリー2室 計131室(計136床)

- (12) 構造 鉄筋コンクリート造

## (13) 高さ

管理研修棟	12.6 m
宿泊棟	20.0 m
体育館	12.0 m
最高高さ(宿泊棟搭屋)	26.7 m

- (14) 外装 せっき質系45二丁タイル改良圧着貼り, 吹付けタイル(一部)

## (15) 昇降機

宿泊棟	乗用(車椅子対応)	90m/min、9人乗り×2基	600kg	ロープ式インバーター制御方式
管理研修棟	乗用(車椅子対応)	45m/min、11人乗り×1基	750kg	ロープ式機械室レス式

## (16) 各建物、各階別施設状況

## 【管理研修棟】

階	延べ床面積	
RF		マルチエアコン室外機(8系統)
3階	1046.448 m <sup>2</sup>	大会議室, セミナールーム(7室), 実習室(1室), ブリーフィングルーム, 防寒着室
2階	1046.448 m <sup>2</sup>	セミナールーム(9室), 講師室, 研修監理員室, 国旗保管室, 国際協力推進員室, 相談役, NPO九州, 東側倉庫, 西側倉庫

階	延べ床面積	
1階	1029.887 m <sup>2</sup>	第一会議室, 第二会議室, 所長室, 執務室, 警備室, 警備宿直室 倉庫, 運転手控室, 食堂事務室, 食堂控室, 厨房
BF	365.391 m <sup>2</sup>	ポンプ室, 設備事務室, 設備宿直室, 清掃員控室, 更衣室
屋外		テニスコート(1面)
合計	3488.174 m <sup>2</sup>	

#### 【宿泊棟】

階	延べ床面積	
RF		ボイラー室, 高架水槽(2基), ボイラー膨張水槽(1基)
搭屋	41.313 m <sup>2</sup>	ELV機械室
6階	784.702 m <sup>2</sup>	シングルルーム18室, ツインルーム5室, 洗濯室, 多目的室
5階	784.702 m <sup>2</sup>	シングルルーム28室, 洗濯室, 多目的室
4階	784.702 m <sup>2</sup>	シングルルーム28室, 洗濯室, 多目的室
3階	784.702 m <sup>2</sup>	シングルルーム28室, 洗濯室, 多目的室
2階	784.702 m <sup>2</sup>	シングルルーム22室, バリアフリー2室, お祈り部屋, 委託会社宿直室, 洗濯室, 多目的室
1階	878.794 m <sup>2</sup>	ラウンジ, ビリヤードコーナー, 喫煙室, オーディオ室, 第三会議室 健康相談室, 和室, トランクルーム, サーバー室, 倉庫(3部屋)
合計	4843.617 m <sup>2</sup>	

#### 【体育館】

階	延べ床面積	
2階	76.819 m <sup>2</sup>	映写室, 機械室
1階	961.678 m <sup>2</sup>	アリーナ, ステージ, ロビー, 控室, 更衣室, 体育館倉庫
合計	1038.497 m <sup>2</sup>	

## 2. 建築設備の概要

### (1) 自動扉

2箇所: フロントロビー(内側, 外側), 宿泊棟入口

### (2) シャッター(現在使用していない)

宿泊棟: 旧売店

### (3) 防火シャッター(別紙12-5のとおり)

管理研修棟(5箇所), ロビー(1箇所)

### (4) 防火扉(別紙12-5のとおり)

管理研修棟及び宿泊棟各階に随時閉鎖式の防火戸、管理研修棟1階に常時閉鎖式の防火戸がある。

### (5) 排煙窓

別紙12-5のとおり

### (6) スライディングウォール

大会議室, セミナールーム1,2, セミナールーム3,4に手動移動間仕切り(スライディングウォール)を設置している。

## 3. 空調設備の概要

### (1) 熱源設備

JICA九州の空調システムにおいて中央熱源(冷凍機、冷温水機等)は有しておらず、パッケージ空調方式において空冷ヒートポンプ方式及びガスエンジンヒートポンプ方式を採用している。

### (2) 空気調和設備

空調システムは、食堂系統, ロビー系統, 体育館系統、管理研修棟系統, 宿泊棟系統の一部は、使用時間に応じてスケジュール運転をし、温度設定, 状態の計測・監視をすることができる。

<諸室の空調方式>

#### 【管理研修棟】

階	室 名	方 式
地階	各室	マルチエアコン, 全熱交換機(小型)
1階	執務室、会議室等	マルチエアコン, 全熱交換機
2階	セミナールーム等	マルチエアコン, 全熱交換機
3階	セミナールーム等	マルチエアコン, 全熱交換機

【宿泊棟】

階	室 名	方 式
1階	ラウンジ、健康相談室等	マルチエアコン, 全熱交換機
	和室	マルチエアコン
2階～6階	宿泊室等	ルームエアコン

【体育館】

階	室 名	方 式
1階		パッケージエアコン(ガスエンジンヒートポンプ)

【図書室】

室 名	方 式
図書室	マルチエアコン, 全熱交換機

【食堂】

室 名	方 式
厨房	スポットクーラー
ホール	パッケージエアコン

【フロントロビー】

室 名	方 式
フロントロビー	パッケージエアコン

(3) 換気設備

【管理研修棟】

階	室 名	換気回数 スケジュール	換気 種別	備 考
地階	倉庫	随時	3	湿気, 臭気の除去
地階～3階	湯沸室(旧湯沸室含)	随時	3	湿気, 臭気の除去
1階～3階	便所	随時	3	湿気, 臭気の除去
1階～3階	倉庫	随時	3	湿気, 臭気の除去

【宿泊棟】

階	室 名	換気回数 スケジュール	換気種別	備 考
1階	便所	随時	3	湿気, 臭気の除去
1階～6階	旧喫煙室(多目的室)	随時	3	煙, 臭気の除去
2階～6階	洗濯室	随時	3	湿気, 臭気の除去
2階～6階	旧リネン室	随時	3	湿気, 臭気の除去
2階～6階	宿泊室	常時	3	湿気, 臭気の除去
搭屋	ELV機械室	随時	3	湿気, 臭気の除去

【体育館】

階	室 名	換気回数 スケジュール	換気種別	備 考
	館内	随時(中間期)	1	新鮮な空気の導入
1階	控室	随時	3	湿気, 臭気の除去
	シャワールーム	随時	3	湿気, 臭気の除去
	便所	随時	3	湿気, 臭気の除去
2階	映写室	随時(中間期)	1	新鮮な空気の導入
		随時	1	湿気, 臭気の除去

【食堂】

室 名	換気回数スケジュール	換気種別	備 考
厨房	常時	1	新鮮な空気の導入
ホール	中間期 6:00～9:30, 11:00～14:00, 18:00～21:00	1	新鮮な空気の導入(AC-3)

【フロントロビー】

室 名	換気回数スケジュール	換気種別	備 考
	中間期 7:00～22:00	1	新鮮な空気の導入(AC-2)

(4) 排煙設備

原則として自然排煙方式としている。

#### (5) 自動制御設備

##### 【中央監視システム】

設備事務室内に監視装置を設け、施設全体の機器発停監視・状態監視・温湿度計測、電気・ガス・水の使用量の計測を行う。また、空調機等の設定温度、運転方式の変更も行う。

各制御対象を、要求される条件に応じて最少のエネルギーで確実に維持することのできる制御方式となっている。

##### ①制御方式

制御対象に応じて電子式としている。

##### ②自動制御内容

制御の目的	制御の内容
省エネルギー	空調機の運転スケジュール管理 ボイラーの設定温度による発停
省力化	中央監視システムによる状態計測値の監視 中央監視システムによるスケジュールの発停
適正環境の維持	室内の温度制御 給湯温度制御
安全性の確保	温度・圧力・水位等の監視 非常時の機器の停止

#### 4. 給排水衛生設備の概要

##### (1) 給水設備

市水から分岐した敷地内の75φ配管に75Aのメーターを設置し、宿泊棟搭屋の高置水槽まで、市水の水圧を利用した直圧式で送り、各必要箇所に配水する。

なお、渇水時には加圧ポンプにより高置水槽まで押し上げる。

##### (2) 給湯設備

給湯は中央循環給湯方式を採用しており、加熱源：ガス炊き真空ボイラー（2台）、貯湯槽（SUS, 2.78m<sup>3</sup>×2基）を宿泊棟屋上に設置して、宿泊棟各宿泊室に給湯している。

その他、局所給湯として、厨房等にガス湯沸器を、研修棟湯沸室・健康相談室に電気温水器を設置している。

##### (3) 排水設備

建物内は、汚水、雑排水分流方式、建屋外は、汚水、雑排水合流方式とし、市の排水升に放流している。

厨房排水は、グリストラップを経由したのち、汚水升に合流し、市排水升へと放流される。

雨水は、雨水升で集積され、市の排水升の手前で汚水升と合流している。

##### (4) 衛生器具設備

衛生器具は、節水器具及び節水システムを利用した器具を設置している。

衛生器具名	仕 様
洋風大便器	レバー式節水型フラッシュバルブ
小便器	個別自動感知式フラッシュバルブ
洗面台	自動感知式水栓
宿泊室シャワー	混合栓

##### (5) 都市ガス設備

ガス本管より、ボイラー2系統、厨房系統、ガスエンジンヒートポンプ系統（体育館）、

燃料電池発電設備系統へと分かれ、それぞれにメーターを設置している。

都市ガス13A（西部ガス、45MJ/m<sup>3</sup>）

##### (6) 消火設備

消防法に基づき、屋内消火栓設備（1号）、その他設備を、別紙11-5のとおり設置している。

#### 5. 電気設備の概要

受変電設備はスポーツガーデン内に屋外キュービクルがある。

構内の引込み柱から、屋外キュービクルを経て各分電盤、動力盤に配電している。

##### (1) 受変電設備

##### ①受電方式

三相3線 6.6kV受電

設備容量 775kVA

契約電力 149kW（2015年1月）

②設備機器

高圧部、変圧器部、配電部は、水害対策に長けた屋外キュービクル型としている。

③主要機器(別紙11-3のとおり)

機 器 名	内 容
受電開閉器	VT-LA内蔵型過電流ロック型高圧交流気中負荷開閉器
遮断機	真空遮断器(VCB), 低圧サーキットブレーカー(MCCB)
変圧器	トッランナー油入変圧器
高圧進相コンデンサ	力率改善を目的とした高調波対策コンデンサを有している。 自動力率調整器が力率を計測し、コンデンサの入り切りを行う。
警報盤	受変電設備の警報が中央監視装置(設備事務室)に移報され、警報音を発する。

(2)非常用発電設備

三相3線 200V発電

ディーゼル発電機 85kVA(屋外キュービクル型)

商用電源停電時に次のものに電源を供給する。

①消防法, 建築基準法で必要なもの。

消火栓ポンプ, スプリンクラーポンプ, 非常照明

②センター運用上必要なもの

厨房冷蔵庫の一部, 管理研修棟1階照明及びコンセントの一部, その他主要機器

(3)直流電源装置

商用電源停電時, 宿泊棟居室・共用部等の非常灯を点灯させる。

①蓄電池

②整流器

(4)常用発電設備

燃料電池発電設備(2024年3月に封止済。稼働していない。)

(5)その他発電設備

風力及び太陽光によるハイブリッド街路灯を, 正面入口及び西門に設置している。

(6)動力設備

キュービクルより各階の動力盤に至る幹線設備を敷設している。

また, 動力盤から各動力負荷に至る配管配線を敷設している。

動力 三相3線 200V

(7)電灯コンセント設備

キュービクルより各階の電灯盤に至る幹線設備を敷設している。

また, 電灯盤から照明器具・コンセントに至る配線配管を敷設している。

末端には, 照明器具・コンセントを取り付けてある。

電灯 単相3線 200V-100V

(8)照明制御設備

共用部の照明は, リモコンスイッチにより, 点灯・消灯が可能。

その他の照明は, 個々のスイッチによる。

(9)電話設備

フロントカウンター裏事務室内にMDF盤を設け, 構内には, 引込み柱から地中トラフ内を配管方式で引込んでいる。MDF盤以降, 端子盤及び各アウトレットまで配線している。

①配線方式

MDF～端子盤間はケーブルラック配線とし, 端子盤以降は配管配線及びOAフロア内配線としている。

②端子盤

端子盤はEPS内に設置し, 盤の形式は, 自立型または壁かけ型としている。

③アウトレット

内線電話機は, 各所に設置している。

宿泊室の電話機は, モジュージャックに接続する方法としている。

④電話交換機設備

形式	デジタル交換機
構造	キャビネット式
交換方式	蓄積プログラム方式
装置構成	32ビットマイクロプロセッサ
収容回線	ダイヤルイン：20番号程度 一般内線：576線まで可能
電源条件	AC100V入力, DC24V集中電源, バッテリー(3時間)

(10)放送設備

消防法に基づく非常放送と、一般業務放送の機能を兼用した設備になっている。

①装置

消防法認定品壁掛け型。フロントカウンター裏事務室内、警備室、設備事務室に設置。  
いずれの場所からでも操作可能。メインはフロントカウンター裏。

②系統

個別放送が行えると共に、選択箇所に対しまとめて放送も可能。

③配線方法

幹線は、廊下天井内及びEPS内の弱電ケーブルラックに敷設し、各階端子盤以降はケーブル配線として  
いる。

【業務用・非常用放送系統図】

系 統	業 務	非 常
管理研修棟地階旧電気室	○	○
管理研修棟1階事務室	○	○
ロビー	○	○
管理研修棟1階廊下	○	○
管理研修棟2階研修室	○	○
管理研修棟2階廊下	○	○
管理研修棟3階研修室	○	○
管理研修棟3階廊下	○	○
食堂	○	○
宿泊棟2階宿泊室	○	○
宿泊棟2階廊下	○	○
宿泊棟3階宿泊室	○	○
宿泊棟3階廊下	○	○
宿泊棟4階宿泊室	○	○
宿泊棟4階廊下	○	○
宿泊棟5階宿泊室	○	○
宿泊棟5階廊下	○	○
宿泊棟6階宿泊室	○	○
宿泊棟6階廊下	○	○
体育館	○	○

警戒区域 20/20回線

(11)テレビ共聴設備

宿泊棟屋上アンテナで地上デジタル放送、BSデジタル放送を受信している。

(12)インターホン設備

①夜間受付等インターホン

車庫前の門扉と警備室との間に夜間受付等用インターホン設備を設置している。

②保守管理用

自動制御設備の保守管理用として、中央監視盤と各DGP盤との間にインターホン設備を設置している。

(13)監視カメラ設備

セキュリティの補助として、別紙4-3のとおり設置している。

(14)表示設備

- ①宿泊棟バリアフリールーム2室
- ②宿泊棟1階多目的トイレ、健康相談室
- ③体育館1階多目的トイレ

異常通知をフロントカウンター裏事務室内に表示する。

(15)避雷針設備

建築基準法に基づき、高さが20mを超える部分(宿泊棟塔屋)に避雷設備を設置している。

①機器

JIS避雷針基準により、次の機器を設置している。

- |       |              |
|-------|--------------|
| ・突針   | JIS大クロームメッキ  |
| ・支持管  | 銅管           |
| ・塔上導体 | 銅線           |
| ・保護角  | 受雷部の保護角は60度。 |

②設置方法

建物下部に接地極を5箇所埋設。

(16)AV設備

講義室、大会議室、体育館等にAV機器を設置。

①講義室

主として講義用に設置。

スクリーン、プロジェクター、モニター等

②大会議室

講義、講演用に設置。

電動スクリーン、各種音響機器

③体育館

講演他、多目的用に設置。

電動スクリーン、各種音響機器

④会議室

打合せ、リモート会議用に設置。

モニター

(17)防災設備

自動火災報知設備、避難設備、非常照明設備等を、別紙11-5のとおり設置している。

(18)防犯設備

センター職員、宿泊者の安全・安心を念頭に置いた防犯体制として、

各センサー(マグネットセンサー、パッシブセンサー、ガラス破壊センサー、屋外赤外線センサー他)を別紙4-3のとおり設置している。



## 受変電設備、配電設備一覧

No.	設備機器名	仕様	数量
1	高圧気中負荷開閉器	7.2kV 200A LA、VT内蔵、SOG動作、過電流ロック型 方向性SOG制御装置(LTR-P-DT)、引込柱上 ※整定値:電流0.2A 時限0.2秒 電圧:2%	1
2	断路器 (DS)	7.2kV 400A	1
3	計器用変成器	VT(変圧器)、CT(変流器)	1
4	真空遮断器 (VCB)	7.2kV 600A、定格遮断電流12.5kA ※各VCBにCT2台	4
5	真空電磁接触器 (VCS)	3.3/6.6kV 200A、定格遮断電流4kA	3
6	コンデンサ (SC)	7020V 4.37A、定格容量53.2kvar	2
7	コンデンサ (SC)	7020V 2.62A、定格容量31.9kvar	1
8	直列リアクトル (SR)	243V 4.37A リアクタンス6%、容量3.19kvar	2
9	直列リアクトル (SR)	243V 2.62A リアクタンス6%、容量1.91kvar	1
10	自動力率調整器 (APFC)	QC10	1
11	過電流継電器 (OCR)	QHA-OC1 静止形 受電51R ※整定値:電流5A 時限0.5秒 瞬時要素40A	2
		QHA-OC1 静止形 コンデンサ 51F1 ※整定値:電流3A 時限0.25秒 瞬時要素25A	2
		QHA-OC1 静止形 電灯回路 51F2 ※整定値:電流3A 時限0.25秒 瞬時要素25A	2
		QHA-OC1 静止形 動力回路 51F3 ※整定値:電流5A 時限0.25秒 瞬時要素40A	2
12	不足電圧継電器 (UVR)	QHA-UV1, 受電27R ※整定値:電圧80V 時限5秒	1
13	地絡過電圧継電器 (OVGR)	QVG1-A01S1, 受電64R ※整定値:電流7.5% 時限1.0秒	1
14	力率計 (PF)	広角度	1
15	変圧器		
	トップランナー油入変圧器	HCR-S22A3、単相三線 定格容量75KVA、 短絡インピーダンス2.56%、6600V/210-105V	3
	トップランナー油入変圧器	HCTR-S22A2、三相三線 定格容量300KVA、 短絡インピーダンス3.36%、6600V/210V	1
	トップランナー油入変圧器	HCTR-S22A3、三相三線 定格容量100KVA、 短絡インピーダンス2.36%、6600V/210V	1
	トップランナー油入変圧器	HCTR-S22A3、三相三線 定格容量150KVA、 短絡インピーダンス2.43%、6600V/210V	1
	スコットトランス	HCTQR-AS、三相を単相に変換、定格容量30KVA、210V/105-210V	1
16	交流負荷開閉器 (LBS)	LBS-6/200R、7.2kV 200A PF 容量40kA 警報接点付き	6
17	漏電リレー (LGR)	日立 SR-10、0.1/0.2/0.5/1.2A切替式、 0.3S固定式	1
18	零相変流器 (ZCT)	日立 B種接地線用	6
19	変流器 (CT)	電流計用 各変圧器の2次側	12
20	非常用発電機	屋外キューピクル型、三相3線220V 105KVA 84kW 力率0.8 自己冷却・自励式、ブラシレス同期発電機 4極60HZ1800回転、 燃料:軽油27.8L/H、タンク容量:80L	1

		始動制御用蓄電池:制御弁式鉛蓄電池 (REH40-12V × 2セル)	
--	--	-------------------------------------	--

No.	設備機器名	仕様	数量
21	直流電源装置	屋外キューピクル型、総電圧117.7V 【整流器】 交流入力:3相3線210V、定格入力容量9.8KVA 整流方式:3相全波整流 (浮動充電電圧117.7V・均等回復電圧124.2V) 【蓄電池】 HS250E、ベント型鉛蓄電池 54セル	1
22	電磁接触器(双頭)(Mg-DT)	瞬時励磁型、3P 300A	1
23	高圧受電設備、変電設備、配電盤等		
	高圧引込柱	高圧気中負荷開閉器 避雷器内臓、方向性SOG制御装置	
	高圧受電盤	計器用変成器、断路器、真空遮断器、電圧計、電流計、力率計、電力計、周波数計、不足電圧継電器、過電流継電器、地絡過電圧継電器	
	高圧分岐盤-1	真空遮断器、変流器、過電流継電器	
	高圧分岐盤-2	真空遮断器、変流器、過電流継電器、電流計	
	高圧分岐盤-3	真空遮断器、変流器、過電流継電器、電流計	
	高圧コンデンサー盤-1	コンデンサー:53.2kV、リアクトル:3.19kvar、真空電磁接触器	
	高圧コンデンサー盤-2	コンデンサー:53.2kV、リアクトル:3.19kvar、真空電磁接触器	
	高圧コンデンサー盤-3	コンデンサー:31.9kV、リアクトル:1.19kvar、真空電磁接触器	
	低圧電灯盤NO-1	変圧器:75KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器	
	低圧電灯盤NO-2	変圧器:75KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器、零相変流器	
	低圧電灯盤NO-3	変圧器:75KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器、零相変流器	
	低圧動力盤NO-1	変圧器:150KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器、零相変流器	
	低圧動力盤NO-2	変圧器:300KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器、零相変流器、漏電リレー	
	低圧動力盤NO-3	変圧器:100KVA、交流負荷開閉器、電圧計、電流計、温度計、変流器、零相変流器	
	非常用動力盤	電磁接触器(双頭)、電力計	
	非常用電灯盤	スコットトランス:30KVA、変流器、電圧計、電流計、温度計	
	蓄電池盤	鉛蓄電池(HS250E)×54セル、電池容量250AH	
24	配電盤		
	盤名称	負荷名称及び開閉器	
	低圧電灯盤NO-1	AC電源 MCB2P 60/15	
		2LA-1 MCB3P 225/200	
		1LA-1 MCB3P 225/200	
		1LC-1 MCB3P 225/200	
		2LC MCB3P 225/200	
		2LC MCB3P 225/225	
		1LA-4 MCB3P 100/100	
		予備 MCB3P 225/225	
		LSG電源 MCB2P 60/15	
		盤内電源 MCB3P 60/15	
		スペース MCB3P 225/	
	低圧電灯盤NO-2	3LC MCB3P 225/200	
		3LC MCB3P 225/225	
		4LC MCB3P 225/200	

	4LC MCB3P 225/225
盤名称	負荷名称及び開閉器
低圧電灯盤NO-2	2LB-1 MCB3P 225/225 1LA-3A MCB3P 100/100 予備 MCB3P 225/225 1LA-2 MCB3P 100/100
低圧電灯盤NO-3	5LC MCB3P 225/200 5LC MCB3P 225/225 6LC MCB3P 225/200 3LA-1 MCB3P 225/200 3LA-5 MCB3P 225/200 BLA-1 MCB3P 225/150 予備 MCB3P 225/225
低圧動力盤NO-1	1PC MCB3P 400/250 1PC MCB3P 400/400 6LC、RP-C MCB3P 225/125 予備 MCB3P 225/225 予備 MCB3P 225/225 AC9-1室外機 MCB3P 50/50 AC9-2室外機 MCB3P 50/50 燃料電池 MCB3P 400/400
低圧動力盤NO-2	BP-A MCB3P 225/100 1P-A MCB3P 225/225 3LA-1 MCB3P 400/250 3LA-1 MCB3P 400/300 3LA-5 MCB3P 225/125 ELV MCB3P 225/100 ELV MCB3P 100/75 1LA-3A、1LA-3B MCB3P 225/125 1LA-2 MCB3P 225/125
低圧動力盤NO-3	2LB-1 MCB3P 225/100 2P-B1 MCB3P 225/225 2P-B2 MCB3P 225/225 予備 MCB3P 225AF
非常用動力盤	屋内消火栓ポンプ MCB3P 100/100 スプリンクラーポンプ MCB3P225/125 自家発補機充電 MCB3P 50/30 蓄電池充電 MCB3P 50/30 BP-A MCB3P 100/100 1L-3A MCB3P 100/100 予備 MCB3P 225AF BP-A MCB3P 225/225
非常用電灯盤	非常照明(蓄電池盤) MCB3P100/100 BLA-1、1LA-2 MCB3P 100/75 1LC-1 MCB3P 100/50 予備 MCB3P 100AF 非常照明 MCB3P 100/100 1LA-1 MCB3P 225/125 予備 MCB3P 100AF 予備 MCB3P 100AF

## 機械設備一覧

設備機器			数量	備考
機器名	仕様			
高置水槽	SUS 容量 8m³ 二層式(4m³×2) 有効水量 6m³ フロートレススイッチで制御		1	管理研修棟搭屋
膨張補給水槽	SUS 容量 2m³ 給湯用 燃料電池の排熱利用で槽内温度を60℃に維持		1	管理研修棟搭屋
消火用補給水槽	SUS 容量 1.5m³		1	管理研修棟屋上
ボイラー	都市ガス(天然ガス)炊き真空ボイラー 缶体出力233kW(200,000kcal/h) 伝熱面積 5.11m² 2台でタイムスケジュール運転		2	管理研修棟屋上
循環ポンプ	ラインポンプ(ボイラー行き×2台、給湯還り×1台) 揚程 48m 流量 180L/min 200V 0.75kW		3	管理研修棟屋上
貯湯槽	SUS 容量 2.78m³ 最高使用圧力 3kgf/cm²		2	管理研修棟屋上
軟水装置	TS式自動型硬水軟化装置 イオン交換樹脂 ラインポンプ LPS型 タンク 200L		1式	軟水装置: 宿泊棟6階 タンク: 宿泊棟5階
宿泊棟ルームエアコン	三相3線200V 4.2kW		30	6階居室等
	単相3線200V 3.6kW		120	2階～5階居室等
電気温水器	単相100V 505W 温度過昇防止器(手動復帰式バイメタル)		1	健康相談室
	単相200V ウィークリースケジュールで稼動(1階湯沸室のみ)		2	管理研修棟湯沸室(地階, 1階)
全熱交換機	HEX-1	ロスナイ天井埋め込み型加湿付きマイコンタイプ 単相 100V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 エンタルピー交換効率 ロスナイ換気微弱(暖房時 78.5%、冷房時 75.5%) 加湿方式 透湿膜式加湿器	34	執務室西、中央(2台)、所長室、第二会議室、フロント事務室、セミナールーム1～9,12、研修監理員室(2台)、相談役、NPO九州、講師室、2階倉庫、ブリーフィングルーム、健康相談室、打合せルーム、オーディオルーム(各1台)  セミナールーム13,14,実習室3(各2台)

設備機器			数量	備考
機器名	仕様			
		最大負荷電流 3.8A		室3(各2台)
全熱交換機	HEX-2	ロスナイ天井埋め込み型加湿付きマイコンタイプ 単相100V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 エンタルピ交換効率 ロスナイ換気微弱(暖房時 78%、冷房時 75%) 加湿方式 透湿膜式加湿器 最大負荷電流 5.5A	9	執務室東、会議室、従業員 食堂、セミナールーム10～ 11 大会議室北、南(各2台)
	HEX-3	ロスナイ天井埋め込み型加湿付きマイコンタイプ 単相100V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 エンタルピ交換効率 ロスナイ換気微弱(暖房時 81%、冷房時 78%) 加湿方式 透湿膜式加湿器 最大負荷電流 9.2A	1	図書室
	HEX-4	型式:天井カセット型 単相100V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 エンタルピ交換効率 ロスナイ換気微弱(暖房時 70%、冷房時 70%) 最大負荷電流 0.42A	10	設備事務室 清掃事務室 設備宿直室 清掃用具室 警備室 警備宿直室 運転手控室 フロント事務室 食堂事務室 食堂スタッフ控室
	HEX-5	床置きビルトイン型ロスナイ加湿付きタイプ 三相200V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 エンタルピ交換効率 ロスナイ換気(暖房時 66.5%、冷房時 60.5%) 加湿方式 透湿膜式加湿器 最大負荷電流 11.2A	1	宿泊棟ラウンジ
	HEX-6	ロスナイ天井埋め込み型加湿付きマイコンタイプ 単相200V 空気対空気投下式全熱(顕熱+潜熱)交換方式 ロスナイ換気(暖房時 75%、冷房時 65%) 最大負荷電流 3.5A	2	玄関ロビー

設備機器			数量	備考
機器名	仕様			
給排風機	F-1	軸流送排風機 風量1100m³/h 200V 0.13kW	1	管理研修棟地下機械室
	F-2	軸流送排風機 風量1100m³/h 200V 0.13kW	1	管理研修棟地下機械室
	F-3	軸流送風機 風量8940m³/h 200V 3.75kW	1	管理研修棟地下旧電気室
	F-4	軸流送風機 風量8100m³/h 200V 1.5kW	1	管理研修棟地下旧電気室
	F-7	軸流送風機 風量1500m³/h 200V 0.13kW	1	管理研修棟地下旧ELV機械室
	F-8	軸流排風機 風量1500m³/h 200V 0.13kW	1	管理研修棟地下旧ELV機械室
	F-9	軸流排風機 風量350m³/h 100V 80W	1	管理研修棟地下倉庫
	F-10	軸流排風機 風量200m³/h 100V 15W	1	管理研修棟地下湯沸し室
	F11-1	天井扇 風量200m³/h 100V 34W	1	管理研修棟地下浴室
	F-11-2	天井扇 風量200m³/h 100V 34W	1	管理研修棟地下設備事務室
	F-11-3	天井扇 風量200m³/h 100V 34W	1	管理研修棟2階講師倉庫
	F-12	軸流排風機 風量450m³/h 100V 50W	1	管理研修棟1階倉庫
	F-13	天井扇 風量250m³/h 100V 26W	1	管理研修棟1階女子更衣室
	F-14	天井扇 風量250m³/h 100V 26W	1	管理研修棟1階湯沸し室
	F-15-1	軸流排風機 風量790m³/h 100V 80W	1	管理研修棟1階女子トイレ
	F-15-2	軸流排風機 風量790m³/h 100V 80W	1	管理研修棟1階男子トイレ
	F-16	軸流排風機 風量450m³/h 100V 50W	1	食堂従業員トイレ
	F-17	軸流排風機 風量150m³/h 100V 15W	1	宿泊棟棟1階旧売店倉庫
	F-18	軸流排風機 風量820m³/h 100V 50W	1	宿泊棟1階トイレ
	F-19	軸流排風機 風量280m³/h 100V 15W	1	宿泊棟1階倉庫 (トランクルーム隣)
	F-20	軸流排風機 風量210m³/h 100V 15W	1	宿泊棟1階備蓄品倉庫
	F-21	中間ダクトファン 風量410m³/h 100V 89W	1	宿泊棟1階旧シャワー室
	F-22	天井扇 風量130m³/h 100V 26W	1	宿泊棟1階器具庫
	F-23	天井扇 風量250m³/h 100V 26W	1	和室トイレ
	F-24	天井扇 風量400m³/h 100V 56W	1	和室倉庫
	F-25	片吸い込み多翼 風量5000m³/h 200V 0.75kW	1	体育館
	F-26	軸流給風機 風量1000m³/h 100V 80W	1	体育館2階映写室
	F-27	軸流排風機 風量850m³/h 100V 80W	1	体育館トイレ
	F-28	中間ダクトファン 風量410m³/h 100V 89W	1	体育館男女更衣室
	F-29	軸流排風機 風量500m³/h 100V 50W	1	体育館器具庫
	F-30	軸流排風機 風量450m³/h 100V 50W	1	管理研修棟1階会議室
	F-31	軸流排風機 風量450m³/h 100V 50W	1	管理研修棟1階応接室
	F-32	片吸い込み多翼 風量14500m³/h 200V 5.5kW	1	厨房
	F-33	片吸い込み多翼 風量14500m³/h 200V 5.5kW	1	厨房
	F-34	軸流排風機 風量250m³/h 100V 20W	1	厨房食品庫
	F-35	軸流排風機 風量450m³/h 100V 50W	1	宿泊棟1階喫煙室
	F-36	軸流排風機 風量350m³/h 100V 50W	1	宿泊棟1階自販機コーナー
	F-37	天井扇 風量330m³/h 100V 40W	1	管理研修棟2階ロビー横倉庫
	F-38	軸流排風機 風量410m³/h 100V 50W	2	管理研修棟2.3階男子トイレ
	F-39	軸流排風機 風量380m³/h 100V 50W	2	管理研修棟2.3階女子トイレ
	F-40-1	天井扇 風量270m³/h 100V 29W	1	管理研修棟2階湯沸し室

設備機器			数量	備考
機器名	仕様			
給排風機	F-40-2	天井扇 風量270m³/h 100V 29W	1	管理研修棟3階湯沸し室
	F-41	軸流排風機 風量410m³/h 100V 50W	1	管理研修棟3階倉庫
	F-42	天井扇 風量100m³/h 100V 16W	135	宿泊棟各居室
	(系統名なし)	パイプ用ファン 風量145m³/h 100V 3.2W	5	宿泊棟多目的室
	(系統名なし)	ダクト用排風機 風量130m³/h 100V 20W	5	宿泊棟多目的室
	(系統名なし)	ダクト用給風機 風量130m³/h 100V 6.5W	5	宿泊棟多目的室
	F-43	天井扇 風量270m³/h 100V 29W	5	宿泊棟旧リネン室
	F-44	天井扇 風量330m³/h 100V 40W	5	宿泊棟洗濯室
	F-45	天井扇 風量270m³/h 100V 29W	5	宿棟湯沸し室
	F-46	軸流排風機 風量8000m³/h 200V 1.5kW	1	エキシビジョンホール (図書室前)
	F-47	有圧扇 風量2000m³/h 200V 95W	1	宿泊棟ELV機械室
	F-48	軸流排風機 風量13200m³/h 200V 3.7kW	1	体育館
	F-49	天井扇 風量330m³/h 100V 34W	1	和室浴室
	F-50	天井扇 風量100m³/h 100V 29W	1	健康相談室
マルチエアコン	AC-1-1	マルチエアコン 天井ビルトイン形 冷房33.5kW 暖房37.5kW EHP COP 3.68 熱交換 クロスフィンチューブ式	3	室内機:オーディオルーム 前、旧売店前、ビリヤード 西側 室外機:宿泊棟西側
	AC-1-2	マルチエアコン 天井ビルトイン形 冷房33.5kW 暖房37.5kW EHP COP 3.68 熱交換 クロスフィンチューブ式	3	室内機:ビリヤード東側、展 示コーナー、談話コーナー 西 室外機:宿泊棟西側
	AC-1-3	マルチエアコン 天井ビルトイン形 冷房33.5kW 暖房37.5kW EHP COP 3.68 熱交換 クロスフィンチューブ式	3	室内機:談話コーナー東、 ラウンジ前、ラウンジ 室外機:宿泊棟西側
	AC-2	パッケージエアコン 冷房100kW 暖房112kW EHP COP 3.39 送風機出力11kW 中間期には送風機として運転	2	ロビー、エキシビジョンホー ル 室外機:管理研修棟屋上
	AC-3	パッケージエアコン 冷房100kW 暖房112kW EHP COP 3.39 送風機出力11kW 中間期には送風機として運転	1	食堂 室外機:宿泊棟西側
	AC-4-1	ガスヒートポンプエアコン 冷房56.0kW 暖房63.0kW 送風機 11kW	1	体育館南側
	AC-4-2	ガスヒートポンプエアコン 冷房56.0kW 暖房63.0kW 送風機 11kW	1	体育館北側
	AC-5	マルチエアコン 天井カセット形 冷房73kW 暖房81.5kW EHP COP 3.72	10	室内機:会議室西、東 所 長室、第二会議室、コピー 室、執務室(5台) 室外機:管理研修棟屋上
	AC-5-2	マルチエアコン 天井カセット形 冷房4kW 暖房4.5kW EHP COP 3.35	2	室内機:フロント事務室、フ ロント宿直室 室外機:図書室北側
	AC-6	マルチエアコン 天井ビルトイン形 冷房73kW 暖房81.5kW EHP COP 3.72	6	室内機:図書室 室外機:管理研修棟屋上



設備機器			数量	備考
機器名	仕様			
	AC-7	マルチエアコン 天井カセット形 冷房14kW 暖房16kW EHP COP 3.62	3	室内機:健康相談室、オーディオルーム、打合せルーム 室外機:宿泊棟西側
マルチエアコン	AC-8	ルームエアコン 天井カセット形 冷房4kW 暖房4.5kW EHP COP 3.36	2	室内機:和室(南側、北側) 室外機:宿泊棟西側
	AC-9-1	マルチエアコン 天井カセット形 冷房14kW 暖房16kW EHP COP 3.62	3	室内機:設備事務室、清掃控室、設備当直室 室外機:管理研修棟ドライエリア
	AC-9-2	マルチエアコン 天井カセット形 冷房16kW 暖房18kW EHP COP 3.62	6	室内機:運転手控え室、食堂事務室、食堂更衣室、清掃用具室、警備室、警備当直室 室外機:管理研修棟北側
	AC-10	マルチエアコン 天井カセット形 冷房50kW 暖房56kW EHP COP 3.67 定格消費電力 13.61kW	6	室内機:セミナールーム5A、会議室、講師室、研修監理員室 室外機:管理研修棟屋上
	AC-11	マルチエアコン 天井カセット形 冷房78.4kW 暖房88kW EHP COP 3.61 定格消費電力 21.7kW	11	室内機:セミナールーム1～8、ロビー、倉庫 室外機:管理研修棟屋上
	AC-12	マルチエアコン 天井カセット形 冷房10kW 暖房11.2kW EHP COP3.18 定格消費電力 3.83kW	2	室内機:従業員食堂 室外機:管理研修棟北側
	AC-13	マルチエアコン 天井カセット形 冷房56kW 暖房63kW EHP COP 3.17 定格消費電力 17.68kW	9	室内機:セミナールーム9～11,14、ブリーフィングルーム、3階ラウンジ 室外機:管理研修棟屋上
	AC-14	マルチエアコン 天井カセット形 冷房56kW 暖房63kW EHP COP 3.39 定格消費電力 13.24	6	室内機:大会議室 室外機:管理研修棟屋上
	AC-15	マルチエアコン 天井カセット形 冷房69kW 暖房76.5kW EHP COP 3.16 定格消費電力 21.84	10	室内機:セミナールーム12,13、実習室3 室外機:管理研修棟屋上
	AC-16	マルチエアコン、天井カセット形 冷房12.5kW 暖房14kW EHP COP 2.53 定格消費電力 4.94kW	2	室内機:体育館ロビー 室内機:体育館3階屋外
	AC-19	ルームエアコン 天井カセット形 冷房4.0kW 暖房 5.6 EHP COP 3.57 定格消費電力 1.120kW	1	室内機:宿泊棟トランクルーム 室外機:宿泊棟南側
	AC-20	ルームエアコン 冷房能力:5.0kW 暖房能力:5.6kW	1	室内機:宿泊棟サーバー室 室外機:宿泊棟南側
スポットクーラー	PAC1～3	セパレート天吊形 冷房11.2kW	3	室内機:厨房 室外機:管理研修棟西側
燃料電池	リン酸型燃料電池  燃料電池スタック  脱硫器  改質器  CO変成器		1式	宿泊棟西側(スポーツガーデン)

設備機器		数量	備考
機器名	仕様		
	熱交換機 逆変換装置(インバータ) 機側操作盤 都市ガス/LPガス切替機		
燃料電池	その他補機類(空気ブロワ、冷却水ポンプ、電気ヒータ等) 縦5.5m×横2.2m×高さ3.4m 質量 14.0トン 使用燃料 都市ガス13A 発熱量40.6MJ/Nm <sup>3</sup> LPガス 運転形態 待機、連系運転、独立給電 運転方法 全自動運転(随時監視制御方式) 停止時保管 燃料電池の保温と窒素パージ 定格 AC105kW(発電端 連系運転時 都市ガス使用) AC70kW(発電端 独立給電時 LPガス使用) 電圧 周波数 AC210V(3相3芯)/60Hz 起動時間 冷機起動 4時間 発電効率 42% 排熱回収効率 中温水回収 48% 総合熱効率 中温水回収90% 熱出力 中温水取り出しタイプ 中温水温度60℃(出口)/15℃(供給) 中温水熱量123～156kW	1式	
ポンプ	給水用ブースターポンプ 渇水時高置水槽に水を押し上げる用途 3相200V 7.5kW 全揚程 61m 給水量 0.45m <sup>3</sup> /m	2	管理研修棟地下ポンプ室
	雑排水用ポンプ 3相200V 1.5kW 全揚程 12m 給水量 0.18m <sup>3</sup> /m	2	管理研修棟地下雑排水槽
	雨水湧水ポンプ 3相200V 1.5kW 全揚程 7m 給水量 0.1m <sup>3</sup> /m	2	管理研修棟ドリエリア湧水槽
中央監視装置	CPU、モニター、プリンター ポイント数:487 リモートステーション盤	1式	管理研修棟地下設備事務室、他

## 消防用設備一覧

## 1. 消火器具

【粉末消火器(A10型): 53本】

管理研修棟	地下1階	旧電気室
		ポンプ室
		ELV前
		通路
	1階	東側通路
		西側通路
		図書室
		フロント事務室
	2階	通路東側
		通路中央
		通路西側
	3階	通路東側
		通路西側
体育館	1階	西側入口
		通路
		通路
		通路
	2階	機械室
		機械室
		階段室
		キャットウォーク
宿泊棟	1階	健康相談室前
		通路
		通路
	2階	通路
		通路
		通路
		喫煙室
	3階	通路
		通路
		通路
		喫煙室
	4階	通路
		通路
		通路
		喫煙室
	5階	通路
		通路
		通路
		喫煙室
	6階	通路
		通路
		通路
		喫煙室
	屋上	ELV機械室
		ボイラー室
食堂		ホール
		厨房
		厨房

スポーツガーデン		燃料電池
		キューピクル
		キューピクル

## 2. 屋内消火栓設備

### (1) 貯水槽

消火栓、スプリンクラー用  
管理研修棟 地下1階床下  
貯水量 25.9m<sup>3</sup>

### (2) 消火栓ポンプ

SD50×40-67.5L、7.5kW(日立製作所)、管理研修棟地下1階ポンプ室

### (3) 消火栓

21基

管理研修棟	地下1階	設備事務室前
	1階	警備室入口
		執務室前廊下東側
	2階	東側階段横
		西側トイレ入口
	3階	東側階段横
体育館		西側トイレ入口
	1階	西側入口
		舞台裏
宿泊棟	2階	映写室
	1階	健康相談室横
	2階	東側
		西側
	3階	東側
		西側
	4階	東側
		西側
	5階	東側
		西側
	6階	東側
		西側

## 3. スプリンクラー設備

### (1) 貯水槽

上記2.(1)のとおり。

### (2) スプリンクラーポンプ

KTK806C18、18.5kW(川本製作所)、管理研修棟地下1階ポンプ室

### (3) 加圧ポンプ

管理研修棟地下1階ポンプ室

### (4) 送水口

通用口北側壁埋込

### (5) スプリンクラーヘッド

宿泊棟:1階～6階廊下、エレベーターホール、2階～6階各居室、和室、健康管理室、他  
食堂:ホール及び厨房

(6) アラーム弁、末端試験弁

アラーム弁	食堂	厨房食品庫
	宿泊棟2～6階	旧リネン室
末端試験弁	宿泊棟1階	和室浴室PS内
	宿泊棟2～5階	29、30号室間PS内
	宿泊棟6階	24、25号室間PS内

4. 自動火災報知設備

(1) 受信盤

GR型受信機 壁掛型	管理研修棟1階	警備室
表示盤 壁掛型	管理研修棟1階	フロント事務室
	管理研修棟地下1階	設備事務室

(2) 感知器

光電式スポット型煙感知器2種	209
光電式スポット型煙感知器3種	26
差動式スポット型熱感知器2種	294
差動式分布型感知器2種、空気管	5(系統)
定温式スポット型熱感知器特種	10
定温式スポット型熱感知器1種	20

5. ガス漏れ火災警報設備

(1) 受信機

上記4. (1) 受信機に付属

(2) 検知器等

食堂	厨房	ガス漏れ検知器	3
		検知区域警報装置	3
		ガス漏れ表示灯	4

6. 非常放送設備

(1) 増幅器(警戒区域20回線)

管理研修棟1階	警備室
管理研修棟1階	フロント事務室
管理研修棟地下1階	設備事務室

(2) スピーカー

天井埋込型 3W	131
天井埋込型 3W ATT付	178
木製壁掛型 3W ATT付	17
ワイドホーンスピーカー 15W	4
露出型スピーカー 3W ATT付	1

7. 避難器具

緩降機(松本機工 オリロー)、管理研修棟3階(ブリーフィングルーム窓外)

8. 誘導灯

(1) 種別・容量・台数等

【管理研修棟】

地下1階	避難口	B級	1
	室内通路	B級	1

1階	避難口	C級	2
	避難口	B級	8
	廊下通路	C級	2
	室内通路	B級	1
2階	避難口	B級	2
	廊下通路	C級	2
3階	避難口	B級	2
	廊下通路	C級	2
計			23

#### 【宿泊棟】

1階	避難口	B級	10
	廊下通路	B級	4
	室内通路	B級	4
2階	避難口	B級	2
	廊下通路	B級	4
3階	避難口	B級	3
	廊下通路	B級	4
4階	避難口	B級	3
	廊下通路	B級	4
5階	避難口	B級	3
	廊下通路	B級	4
6階	避難口	B級	3
	廊下通路	B級	4
計			52

#### 【食堂】

	避難口	B級	9
--	-----	----	---

#### 【体育館】

	避難口	B級	3
	廊下通路	C級	5
計			8

#### (2)光源

LED	33
冷陰極蛍光灯	59

### 9. 連結送水管

#### (1)送水口

通用口北側壁埋込

#### (2)放水口

管理研修棟	3階	西側消火栓内
宿泊棟	3～6階	東側・西側非常階段

### 10. 非常電源(自家発電設備)

屋内消火栓設備、スプリンクラー設備

キュービクル式

PX-115ESR(西日本発電機)、105kVA、スポーツガーデン

### 11. 非常電源(蓄電池設備)

#### (1)自家発電設備

キュービクル式

REH40-12(GSユアサ)x2セル、自家発電設備筐体内

(2)非常用直流電源装置

キュービクル式

HS-250E(GSユアサ)x54セル、スポーツガーデン

12. 防排煙設備

(1)制御盤

上記4.(1)受信機に付属

(2)防火シャッター

管理研修棟1階 西側階段横	1	光電式煙感知器に連動
管理研修棟1階 西側(食堂側)セキュリティードア	1	
管理研修棟1階 東側(フロント側)セキュリティードア	1	
管理研修棟2階 エレベーターホール	1	
管理研修棟3階 エレベーターホール	1	
体育館 西側入口前	1	

(3)防火扉

管理研修棟2、3階 東側廊下入口	2	光電式煙感知器に連動
管理研修棟2、3階 西側廊下入口	2	
宿泊棟1階 和室前	1	
宿泊棟1階 男子トイレ横	1	
宿泊棟1～6階 東側階段	6	
体育館 ロビー側入口	1	
管理研修棟1階 東側階段横	1	煙感知器に非連動 (常時閉鎖式)
管理研修棟1階 西側階段横	1	

(4)排煙窓、排煙口

自然排煙

管理研修地下1階 ドライエリア出入口	1
管理研修棟1階 通用口	1
管理研修棟1階 食堂通用口	1
管理研修棟2階 ラウンジ西側窓	1
管理研修棟2、3階 トイレ	4
管理研修棟3階 東側、西側明り取り	2
図書室 明取り	3
玄関ロビー エキシビジョンホール明り取り	2
中庭 東側、南側	2
宿泊棟1階 ラウンジ南側	1
宿泊棟1階 エレベーターホール	1
体育館 ロビー非常扉上	1
体育館 トイレ	3
体育館 シャワー室	2
体育館 メンテナンス通路	16
食堂 ホール明り取り	5
食堂 サービスカウンター明り取り	3

## 音響機器リスト

## 【オーディオルーム】

名称	型番	メーカー	数量	備考
テレビモニター	MLV-32A	船井電機	1	
カラオケコントロールパネル	JS-FRV	JOYSOUND	1	
パワーアンプ	AP-200X	JOYSOUND	1	
コンパクトディスクプレーヤー	PD-T06	Pioneer	1	
CDプレーヤー	X-HM50	Pioneer	1	
スピーカー 大型	CS-V50F	Pioneer	1	2台/1セット
スピーカー CD用	S-HM50	Pioneer	1	2台/1セット
スピーカー 天井取付型	CS-V31 II -LR	Pioneer	1	2台/1セット
電子ピアノ	PSR-340	YAMAHA	1	
電子ピアノ	YDP-55	YAMAHA	1	
ワイヤレスマイク	WM-610	BMB	1	フロント貸し出し
ワイヤレスマイク	WM-620	BMB	1	〃
マイクレシーバー	WT-4000	BMB	1	フロント
アンプ	VSX-09	Pioneer	1	
テレビモニター	29Z3	東芝	1	
ステレオミキシング	MSA-V30	Pioneer	1	
DVDオートチェンジャー	MAC-V60	Pioneer	1	
オートチェンジャーシステム	LC-V80TL	Pioneer	1	

## 【体育館】

名称	型番	メーカー	数量	備考
スピーカー 床置き	WS-9200A	RAMSA	1	2台/1セット
スピーカー 壁埋め込み型	不明	Technics	1	2台/1セット
ミキサー	MGP16X	YAMAHA	1	一体型
UHF SYNTHESIZED Diversity マイクレシーバー	ATW-R92	audio-technica	2	一体型
ワイヤレスレシーバー	WX-4020	パナソニック	1	一体型
エコライザー	WZ-9330	RAMSA	1	一体型
パワーアンプ	WP-9055A	RAMSA	1	一体型
パワーコントローラー	WU-L61	RAMSA	1	一体型
ワイヤレスマイク	ATW-T940B	audio-technica	4	
ワイヤレスマイク	WX-4100	パナソニック	2	
オーディオミキサー	WR-8512	RAMSA	1	2階映写室
デジタルマルチプロフェッサー	WZ-DN35	RAMSA	1	2階映写室
パワーアンプ	WP-9055A	RAMSA	3	2階映写室
パワーコントローラー	WU-L67	RAMSA	1	2階映写室



【大会議室】

名称	型番	メーカー	数量	備考
スピーカー 天井取付型	SX-80	ELECTRO-VOICE	2	2台/1セット
ワイヤレスレシーバー	ATW-R920	audio-technica	1	
パワードミキサー	EMX-68S	YAMAHA	1	
ワイヤレスマイク	ATW-T63	audio-technica	2	
マイク 卓上	AT8655-TS	audio-technica	1	

【食堂】

名称	型番	メーカー	数量	備考
スピーカー 天井取付型	WS-A70-W	RAMSA	2	2台/1セット
パワーアンプ	WP-1200B	パナソニック	1	
DVD/CDプレーヤー	DMR-XP20V	パナソニック	1	

【図書室】

名称	型番	メーカー	数量	備考
ラジカセ	RX-ED55	パナソニック	3	

【玄関ロビー】

名称	型番	メーカー	数量	備考
インフォメーションディスプレイ(BIGPAD 70V型)	PN-L702B	シャープ	1	
プラズマディスプレイ(50型)	PDP-504CMX	Pioneer	1	

※ ポータブルスピーカー、卓上スピーカー及びマイクは、発注者貸与物品リスト(設備運用・管理業務)に記載。

## JICA 環境方針

## 1. 基本理念

この豊かな地球環境を次の世代へ引き継いでいくことは、私たち地球に生きる者全員に課せられた重大な責務です。

現在、この地球では人類の活動範囲・規模の拡大、内容の多様化に伴い、温暖化やオゾン層の破壊、大気・水・土壌の汚染、森林の減少、砂漠化など、人類の存亡にかかわる深刻な環境問題が生じています。

独立行政法人 国際協力機構（JICA）は、世界の一員として、社会の繁栄や持続的発展との調和を図りながら、人類や全ての生命にとって有益な地球環境の保全へ向けて最善を尽くします。

## 2. 基本方針

私たちは、独立行政法人国際協力機構法に明記された「開発途上地域の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通して、国際協力の促進ならびにわが国及び国際経済社会の健全な発展に資する」という使命に基づき、環境関連の法規制を遵守しながら地球環境保全に貢献するとともに、自らの活動により生じる環境負荷を予防・低減するために、環境マネジメントシステムの活用を通じ、継続的にこれを改善していきます。

## (1) 国際協力を通じた環境対策の推進

政府開発援助（ODA）の実施機関として、我が国の援助政策を踏まえ、環境の保全や改善に貢献する協力を推進します。

- 開発途上国における環境保全に貢献する国際協力の推進
- 環境社会配慮ガイドラインの遵守による、開発事業等が引き起こす可能性のある環境影響の緩和

## (2) 環境啓発活動の推進

環境に関する知識・情報を集積し、人々の環境意識の向上を図ります。

- JICA の環境への取り組みの紹介等を通じた啓発・教育活動の展開
- 環境問題についての継続的な調査・研究の実施及び提言
- セミナー開催、オリエンテーションの実施等による、JICA 役職員、JICA 業務に従事する者に対する継続的な研修・訓練の実施

## (3) オフィス及び所有施設における環境配慮活動の推進

事務・事業の活動から生じる環境負荷の軽減に向けて、環境に配慮した活動を推進します。

- 廃棄物の削減、省資源、省エネルギー、資源リサイクル活動の推進
- グリーン購入法等に基づく環境配慮物品の調達促進

## (4) 環境法規制等の遵守

JICA が適用を受ける環境法規制等を遵守します。

この環境方針は全役職員及び関係者に周知徹底し、一般に公開します。

2015 年 10 月 1 日

独立行政法人国際協力機構  
理事長

北岡伸一